|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発行者 | | 教科書番号 | | 教科書名 | (1)内容 | (2)構成・分量 | (3)表記・表現及び  使用上の便宜 | (4)その他 |
| 番号 | 略称 | 記号 | 番号 |
| 212 | 桐原 | 現Ｂ | 341 | 新 探求現代文Ｂ | ①文化論・言語論・社会論等、重要なテーマを考察した、高度な内容の評論教材が多数採録されている。  ②小説教材は、明治から戦後に至る各時代からバランスよく採録されている。  ③筆者の柔軟な思考法に触れられ、自己のあり方から他者との関係までを問うことのできる随想教材が採録されている。  ④生徒の主体的・対話的で深い学びを後押しする教材として、戯曲が採録されている。  ⑤生徒が取り組みやすく、進学後にも役立つ表現力を養うことのできる表現単元となっている。 | ①評論分野は、Ⅰ部10教材・Ⅱ部11教材、評論解析8教材（各部4教材ずつ）の計29教材から構成されており、十分な教材数が確保されている。  ②小説分野は、「山月記」「こころ」「檸檬」「舞姫」といった評価の高い教材に加えて、個性豊かな表現や軽妙な語り口により、小説読解の奥深さに触れることのできる作品を採録している。  ③随想・戯曲単元は、それぞれ学習に効果的な位置に置かれている。  ④表現編は、〈話す・聞く〉〈書く〉ための基本的な技法を網羅した構成になっている。 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②写真や挿絵、図版が華美に流れず、本文内容と連動して効果的に配置されている。  ③脚注や重要語の選定が適切である。  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤表現編へのリンクが掲載されており、関連する活動へつなげやすい。  ⑥すべての人が不自由なく使用できるよう、書体や配色に細かな配慮が施してある。 | ①冒頭随想が評論学習につながるような論理性の高さを持っている。  ②文章を読み解く中で視野が広がり、現代の社会状況を鋭く洞察していく力を養うことのできる評論が選ばれている。  ③評論・小説・詩のそれぞれについて、発展学習としての深い学びを可能にするコラムが掲載されている。  ④表現１で取り上げられている、互いに本を紹介しあう活動は、新しい学年への導入に最適である。  ⑤「評論を読み解く解析マスター」をはじめとした付録ページの質が高く、配置も工夫されている。 |